

2017年度 第6回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2017年 9月26日 (火) 午後 3時43分～午後 6時14分
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 第1会議室
構成員： 38名 (定足数20名)
出席数： 36名 (定足数充足)
欠席者： 2名
議 長： スポーツ・健康科学部長

《報告事項》

1. 東松山キャンパス運営委員会からの報告について
議長の指名により、東松山担当主任の健康科学科教授から資料に基づき報告がなされた。
2. 2017年度 大東文化大学・大学院前期学位記授与式について
議長より、資料に基づき、大学・大学院前期学位記授与式が2017年9月14日(木)10:00に板橋校舎で実施された旨の報告があった。
3. 2017年度 大東文化大学大学院秋季入学式について
議長より、資料に基づき、大学院秋季入学式が2017年9月14日(木)13:00に板橋校舎で実施された旨の報告があった。
4. 2017年度 大東文化大学前学期、後学期の取扱いについて
議長より、資料に基づき説明があった。
5. 学園の危機管理体制等について
議長より、9月18日開催の「危機管理対策委員会」で話し合われた内容等が報告された。
6. 2018年度 大東文化学園基本方針・行動計画について
議長より、資料のとおり先般の理事会で承認となったこと、これを踏まえて来年度事業計画の立案と予算編成の運びとなることの報告がなされた。
7. 2018年度 学年暦の変更について
議長より、資料に基づき、先般承認された学年暦のうち、学生支援センターからの申し出を受け、定期健康診断日の一部変更が生じたことによる変更となったことの報告がなされた。
8. 2018年度 専任教員人事計画の変更について
議長より、資料に基づき、看護学科開設に伴い健康科学科教授が同学科に移籍されることを踏まえ、健康科学科の2018年度カリキュラム編成を考慮して後任人事計画における当初の担当分野(担当科目)を変更することについて、理事会においてその計画変更が正式に承認となった旨の報告がなされた。
9. 2018年度 出校調査票について
議長より、昨年度に引き続き「2018年度担当授業科目依頼書」の配布と合わせて、「2018年度出校調査票」を専任・特任の教員対象に依頼がなされることについて報告とその協力要請がなされた。

10. 2017年度 私立大学等改革総合支援事業について
議長より、資料に基づき、昨年度からの改革総合支援事業（タイプ1）の主な変更点及び新たに同事業（タイプ5「プラットフォーム形成」）が創設されることの報告がなされた。
11. 2017年度 私立大学等経常費補助金（一般補助）配分要件に係る成績不振の学生への個別指導の実施について
議長より、資料に基づき、改めて年度当初の成績不振学生への個別指導の徹底、個別指導を行った際の面談記録をしっかりと残すことの確認がなされ、併せて、後期に関しても前期の成績を踏まえた同様な対応をお願いしたい旨の要請がなされた。
12. 大東文化大学スポーツ振興センター規程の改正について
議長より、資料に基づき、学外指導者の効果的な活用を推進し、後継指導者の確保が困難な運動部の安定的な運営に資するために規程改正することとなった旨の報告がなされた。
13. 2017年度 野外系実習授業（マリン・ゴルフ・カヌー・キャンプ）の実施報告について
14. 2017年度 野外活動演習サマー（水上バイク）の実施報告について
議長より、報告事項13.と14.をまとめて報告願いたい旨議事進行があり、議長の指名によりスポーツ科学科主任教授から、先刻の学科協議会において各実習担当教員より詳細な実施報告があり、野外系実習授業は大過なく無事終了したことの報告がなされた。
15. 2017年度 健康科学科保護者会（9/9-10）の実施について報告
議長の指名により、健康科学科主任教授から予定通りに保護者会を実施終了したことの報告があった。
16. 動物実験慰霊式の実施（10/10）について
17. 動物実験教育訓練講習会の実施について
議長より、報告事項16.と17.をまとめて報告願いたい旨議事進行があり、議長の指名により健康科学科准教授から資料に基づき、それぞれ報告がなされた。いずれも昨年度の第三者評価を受審した結果を受けて、一部の指摘事項を踏まえた公式的な行事に位置付けられているとの補足説明があった。
18. 看護学科からの報告
・看護学科設置および寄附行為変更の認可、保健師学校等の指定について
議長より、看護学科設置認可申請にかかる認可書（留意事項なし）及び寄附行為変更認可書、保健師学校等（看護師養成学校）の指定通知の各資料並びに2018年度看護学科就任予定者一覧の回収資料に基づき、それぞれ説明がなされた。
19. その他
・秋季全学壮行会（10/7）の実施について
議長より、10月7日（土）13:00から、東松山校舎60周年記念講堂にて実施される『秋季全学壮行会』の実施についての告知がなされた。
・9/23学部独自イベント（オープンキャンパス）の実施について
議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から実施報告があり、次年度の実施の有無と今回の反省点や課題等について意見・感想を寄せてもらいたいとの発言がなされた。

《報告承認事項》

1. 2017年度 9月卒業判定について

議長より、回収資料に基づき説明があり、これが追認された。

2. 健康科学科研究補助員の退職及び後任補充の件について

議長より、資料に基づき、健康科学科研究補助員が任期途中ではあるものの、9月末日をもって退職することについて、これが承認された。

このことを踏まえ、健康科学科主任教授より、候補者の選定・推薦に至ることができなかつた旨の報告があり、当分の間の学科事務室運営に対する協力要請がなされた。

3. 「教職実践演習」授業見学の実施及び証明書（授業欠席届）について

議長より、本件についてはスポーツ科学科協議会にて説明・審議された内容であり、例年の対応であることから、授業欠席について特段の配慮をお願いしたい旨の要請がなされ、これが承認となった。

4. 健康産業施設等現場実習にかかる証明書（授業欠席届）について

議長より、前案件と同様に、本件はスポーツ科学科協議会にて説明・審議された内容であり、例年の対応であることから、授業欠席について特段の配慮をお願いしたい旨の要請がなされ、これが承認となった。

5. 2018合格通知関連資料について

議長より、10月からの推薦入試合格者に対する各学科からの案内や周知事項について、スポーツ科学科は例年通りの「学科指定ウェア購入」の案内文書、健康科学科は昨年度から導入実施となった「入学前教育プログラム」を受益者負担にて受講することを推奨する通知を、それぞれ入試広報課から発送される合格通知書と同時に案内する資料として提供することについて確認・提案があり、いずれも了承された。

6. 2017年度 スポーツ科学科運動会の実施について<進捗状況>

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から資料に基づき、毎年恒例の本年度スポーツ科学科運動会を11月2日に総合グラウンド（雨天の場合、東松山総合体育館）にて実施予定である旨の報告説明があり、これが承認となった。

7. 体育施設の使用願いについて

議長より、資料に基づき、地域連携センターからの2017年度秋期オープンカレッジ講座開講に伴う体育施設の使用願いが出ていることの報告説明があり、これが了承された。

8. 学部長会議申合せ事項（非常勤講師の委嘱及び授業担当コマ数について）の改正について ⇒ 非常勤講師就業規則（2017.4.1～施行）確認事項

議長より、資料に基づき説明があり、別添資料様式1の必要性和保管について要請があり、事務方（幹事）からも追って両学科主任宛てに様式1のシートを配布することから、これに基づき学科目編成表と照らしながら内容確認と精査を行い、今後の時間割編成を進めてもらいたいことの補足説明があり、これが了承された。

9. 環境創造学部専任教員昇任人事委員会委員の委嘱について

議長より、本件については、あらかじめ環境創造学部長からの打診を受け、環境創造学部准教授【2018.4.1～本学部スポーツ科学科へ移籍予定】の昇任審査を行うため同学部専任教員昇任人事委員会を設置するにあたり、本学部教授1名の推薦及び委嘱の依頼を行わせてもらいたいとの要請があったため、このたびスポーツ科学科教授にその内諾を得た結果、正式に委嘱依頼がなされたことの経過説明があり、これが承認された。

10. その他

①学部・学科FD研修会等の実施についての要請

議長より、今年度の学部もしくは学科のFD活動を実施する場合には、両学科FD委員会委員の先生方と執行部三役で事前に打合せや調整、研修内容等を確認し合ったうえで、構成員への案内や実施をお願いしたい旨の要請がなされた。

②学部国際交流委員会の開催についての要請

議長より、海外との交流協定締結校を踏まえ、次年度どのような活動や事業展開を行うかについて、11月の予算取りまとめを睨んで、早急に委員会を招集し検討のうえ、可能な限り10月開催の教授会に提案願いたい旨の要請がなされた。

③スポーツ・健康科学会再編成（分割）の進捗について確認

議長より、学科毎の学会組織の編成および次年度総会開催にむけて、準備を進めるよう確認があり、足並みを揃え両学科主任および学会庶務・会計担当の先生方との打合せを行うよう指示がなされた。

④学部同窓会総会（11/25 予定）の実施について要請

議長より、前期中の教授会において、スポーツ科学科ホームカミングパーティー実施に際して、学部同窓会を併催し、新たな同窓会体制へと移行（学科別単位に）を目指すことが確認されていることから、総会開催日程として11月25日（土）13:00から総会を開始し、終了後にスポーツ科学科卒業生は、学科のホームカミングイベントを開催する予定で進めたいと考えている。総会開催のために両学科主任を中心に各学科の取りまとめ及び学科間の連絡等についての協力要請がなされた。

《議案》

1. スポーツ科学科専任教員の採用人事について（副専攻 担当：選考委員会報告・投票）

議長の指名により、課外スポーツ活動を行う学生を対象としたスポーツ科学系副専攻科目の導入に伴い、全学対応教員枠1名を次年度よりスポーツ科学科所属の専任教員枠として新規採用人事を行うこととなった選考について、信任投票の結果、採用候補者となることが承認となった。

2. 非常勤講師の採用について

①健康科学科非常勤講師の採用人事について（細胞検査学演習 担当：選考委員会報告）

審議の結果、拍手をもって採用候補者となることが承認となった。

②健康科学科非常勤講師（健康情報学 担当）選考委員会からの報告

議長の指名により、人事選考委員会委員長の健康科学科教授から、応募書類が無く候補者の選定に至らなかったことの報告がなされた。そこで、今回の結果を踏まえ、当該科目については兼担で対応できるかどうかを探る一方で、次年度以降のカリキュラム改正を睨んで科目担当替えを行い、改めて「生命倫理学」を担当できる者を公募したいとの意向が告げられ、健康科学科主任教授からも経緯を含めた補足説明があった。

議長より本選考委員会は今回をもって解散となるが、引き続き担当科目を変更して再公募・選考を行うこと、人事選考委員会も同じメンバーで再結成することについて提案があり、審議の結果これが承認となった。

③スポーツ科学科非常勤講師（ダンス 担当：人事選考委員会の設置）

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、スポーツ科学科教授の定年退職に伴い、現在のダンス担当者（非常勤）に加えて、今年度末に退職予定の非常勤講師枠1名に基づく採用について提案があり、これが承認され、選考委員会の発足となった。

④スポーツ科学科非常勤講師（剣道 担当：人事選考委員会の設置）

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、スポーツ科学科教授の定年退職に伴い、今年度末に退職予定の非常勤講師枠1名に基づく採用について提案があり、これが承認され、選考委員会の発足となった。

⑤スポーツ科学科非常勤講師（教科教育法〔体育〕 担当：人事選考委員会の設置）

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、教職再課程認定申請に向けた対応として、4年後に定年退職を迎えるスポーツ科学科教授の現・担当科目を担える非常勤講師として、今年度末に退職予定の非常勤講師枠1名に基づく採用について提案があり、これが承認され、選考委員会の発足となった。

3. 2018年度 スポーツ科学科および健康科学科、看護学科カリキュラム編成（案）
について

議長より、スポーツ科学科・健康科学科・看護学科の各2018年度 学科目編成表（案）に関しては、各学科協議会等の協議を経ていることから、これを現時点での第一次原案として、採用人事の進捗等を踏まえ編成作業を鋭意進めるよう指示があり、審議の結果これが承認となった。

4. 地域連携事業『健康教室・スポーツクリニック（高坂丘陵地区体力測定事業）』の開催について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認となった。

5. 鳩山町健康づくりトレーニング事業協定書の締結について

議長より、資料の協定書の締結を行いたいとの説明がなされ、これが承認された。

6. 大東文化大学学則の改正（案）について

- ・学長要請文書
- ・全学共通科目の改正（教職課程専門科目〔自由〕→発展科目〔選択〕）
- ・副専攻科目の導入〔健康科学科〕7/11承認（自由科目→選択科目）
- ・教職課程資格科目の改正（再課程申請を睨んでの科目統廃合と新規科目）

議長より、学則改正の概要と新旧対照表に基づき、逐次説明がなされた。

引き続き事務方（幹事）から、本学則改正案は10月開催の理事会に付議・承認を得なければならない改正案件〔2018.4.1施行分〕と、それ以降年度内に付議・承認を得なければならない改正案件〔2019.4.1施行分〕が混在していることから、今回すべての改正内容とその全容について、このような方向性での改正手続きを行う必要があること、今後一部の条文や文言等の修正が生じた場合の取り計らいについては、執行部一任にてその手続きを進める一方で、次回以降の教授会において報告承認（追認）願いたい旨の補足説明があり、審議の結果これが承認となった。

7. 3つのポリシーの見直し（アドミッション・ポリシーの改定案）について<継続>

議長より、今回は学部としてのポリシーを取り纏めなければならないことから、3学科のポリシーをすべて包含するのはかなり困難ではあったが資料のとおり提案したい旨の説明があり、審議の結果これが承認となった。

8. 兼職について
議長より、回覧資料に基づき説明があり、これが承認された。
9. 海外渡航等について
議長より、回覧資料に基づき説明があり、これが承認された。
10. 学籍異動について
議長より、回覧資料に基づき説明があり、これが承認された。
11. 学生の派遣について
議長より、回覧資料に基づき説明があり、これが承認された。
12. その他
特になし

以 上